

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町
2003 2
NO.575



自慢の葉たばこを収納



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

編集・発行▼東由利町企画課 〒〇一五・〇二九五

秋田県由利郡東由利町老方字橋脇一・二番地

〇一八四・六九・二二三

印刷・KK本間印刷所



郷土の野草

NO.216

クジャクソウ
(ウラボシ科)

文・写真 小松忠正氏

林縁や山裾など、どこにでも見られる多年生の草本で、「クジャクシダ」または「ヌリバシ」などともいわれます。根は横に這い、葉は冬の間は枯れてしまします。この草の見どころは、茶褐色または黄褐色の茎の鱗片から簇出し、輪状になった根茎に、やや変形した長楕円形の葉片を、びっしりつけることです。この様子が恰も孔雀が羽根を広げたときのように見えるので和名になりました。また、ヌリバシは、葉柄がちょうど漆を塗った箸のように艶があるのといわれます。



※広報への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

●こめい福をお祈りいたします

(12月21日～1月20日届出)

戸籍の窓口

12/31 小松正助さん(3) 敬子・夫・中通
1/13 佐藤 安きさん(2) 秀子・夫・下通



冬のワカサギ釣り



藤原陽太郎さん(上通)の作品です。
本作品は第9回吉川写真コンテストで佳作に選ばれました。

おれ

広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。
石黒ミヲさん(秋田市)、鈴木春夫さん(藤枝市)
社会福祉協議会に次の方から「芳志が寄せられましたので」紹介します。
佐藤達男さん(下通)、小松耕之助さん(下通)、佐藤順一さん(中通)、石岡イセ子さん(高戸屋)



ほっとひといき

今月は、本町のスキーヤーの活躍ぶりが素晴らしかったですね。風を切ってゲレンデを滑れたらどんなに気持ちがいいのだろうと考えるだけでうやうやしく、ワクワクしてしまいます。一方、矢島スキー場で地元の小学生が事故で亡くなったという悲しいニュースも耳にしました。失なわれてしまったその子の未来やご遺族のことを思うと、とても胸が痛みます。スリル満点で楽しいスポーツも、油断をするととても危険です。本町のみなさんもスポーツ中の事故には十分気をつけてほしいものです。(管)

データ東由利

住民基本台帳

	12月末人口	前月比
男(人)	2,372	0
女(人)	2,542	0
計(人)	4,914	0
世帯数(戸)	1,380	-1

	12月異動人数	1月からの累計
出生(人)	2	16
死亡(人)	2	57
転入(人)	3	66
転出(人)	3	107

消防・交通

	12月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	2
救急出動(件)	6	125
交通事故(件)	0	9
死亡(人)	0	0
傷者(人)	0	10
飲酒運転(件)	0	0
酒気帯び(件)	2	8

2月の行事予定

- 1 ニュースポーツ講習会「キンボール」
- 2 第26回蔵分館冬まつりっこ
- 4 予防接種(個別・三混)
- 6 議会全員協議会
- 7 機能訓練教室
- 9 大平スキー大会
- 11 建国記念日
- 14 女性のためのさわやか講座
- 15 雪ものがたり2003(～16日)
- 冬季スポレク大会「ベタンク大会」
- 17 機能訓練教室
- 18 食生活改善講習会
- 19 予防接種(集団・ポリオ)
- 20 3歳児健診
- 23 2003雪上野球W杯東由利大会
- 25 献血
- 26 ことぶき大学(閉校式)
- 28 畜産講演会



法定合併協議会が発足

十七年三月までの新市目指す

本町を含む本荘由利一市七町の合併協議会（法定協議会）が一月十五日に発足。同日、八市町長協議会が本荘由利広域行政センターで開かれ、正副会長の選任のほか、協議会規約や幹事会設置要領、事務局規程などを確認しました。



▲本荘由利1市7町の合併に向けて法定協事務局の看板を設置する8市町の首長

本荘由利一市七町合併協議会は、地方自治法と合併特例法に基づき、一月十四日各市町議会での設置議案可決を受けたもので、県内では仁賀保・金浦・象潟三町に次いで二番目の発足となります。

市町長協議会では全八市町長が協議会規約や協議事項、予算案などを確認。会長には柳田弘・本荘市長が選出されました。副会長は七町長がそれぞれ務めることとし、会長の職務代理者には由利郡町村会長の佐々木秀綱・大内町長が選ばれました。

引き続き、八市町長が協議書に署名・押印した後、会長の柳田市長が各市町の助役・担当課長に幹事会の委嘱状を交付。各市町から派遣された事務局職員には辞令を手渡ししました。

第一回法定協開催

合併方式は

「新設合併」に

一月二十一日には、「第一回本荘由利一市七町合併協議会」が本荘由利広域交流センターで開かれ、平成十七年三月までに新設合併することを確認しました。



▲委員には会長の柳田弘・本荘市長から委嘱状が交付された

協議会には、委員、幹事会メンバー、事務局職員など約七十人が出席し、会長の柳田市長から委員一人ひとりに委嘱状が手渡されました。

今後の会議では、「合併後の自治体の名称と事務所の位置」「財産の取り扱い」といった基本的事項のほか、「新市建設計画」「議員の定数・任期」「農業委員の定数・任期」「住所表示」「補助金・交付金等」「各種事務事業の取り扱い」等々について協議していくことになります。会議は原則として、毎月第三木曜日に同センターで開催される予定で、協議された内容は、役場または協議会事務局窓口で閲覧できるほか、全戸配布される「協議会だより」や協議会のホームページでも公開されます。ホームページのアドレスは <http://www.hy8-gappei.jp/> です。

法定協設置案を可決

第一回議会臨時会 一月十四日招集

第一回議会臨時会が一月十四日に招集され、「本荘由利一市七町合併協議会」の設置案と一般会計補正予算案の二件が原案どおり可決されました。

■一般会計補正予算

平成十四年度東由利町一般会計の歳入歳出予算に、それぞれ二十八万四千円を追加し、予算総額を五十一億四千八百二十六万六千円としたもの。追加となった歳出補正予算の内訳は本荘由利一市七町合併協議会分担金。

人事異動

（平成十五年一月十五日付）

【企画課】

▽企画課長兼企画振興係長（企画課長） 小松慶悦

【派遣】

▽本荘由利一市七町合併協議会事務局（企画振興係長） 遠藤晃

（平成十五年一月二十日付）

【総務課】

▽総務課長（総務課長兼財政係長） 畠山基保

▽財政係長（庁舎建設係長） 高橋重保

【庁舎建設室】

▽主幹兼庁舎建設室長兼庁舎建設係長（主幹兼庁舎建設室長） 伊東正志

町長日記

成論・反対論とも立派なご意見で緊張して聞かせてもらいました。これらの意見を十分心にとめ、これから始まる協議会に臨んでいかなければなりません。

二十一日には第一回合併協議会が広域交流センターで開かれました。各市町から五人ずつ、県から一人の計四十一人の協議会です。我が町からは議会から二人、「山紫水明の里」を代表する方、「あきたこまちと由利牛の里」を代表する方と私の五人がこの協議会に参加します。月に一回開会し、新しい一市七町の建設計画を作り上げていきます。席上、「いよいよ合併に向けての論議が始まります。未知の新しい行政体を造るため、楽しく論議をしていきましょう」と申し上げました。ぜひ、そういう協議会にしていただきたいのです。

分館主催の新春町政座談会でも合併論議が大きな話題でした。メリットも心配されるデメリットもあります。大きな不安のないよう、しっかりと論議を積み重ねていきたいものです。

雪本番の二月が始まります。この時期、除雪車が通った後の道路はテクテクで、転んで思わぬ事故にあったという話を聞きます。人には、あいさつがわりに「転ばないよう」と言っていました。自分が転んでしまいました。幸い無事でしたが、どうぞお気を付けてください。無事故の二月でありますように祈念して。

法定合併協議会が発足

十七年三月までの新市目指す

本町を含む本荘由利一市七町の合併協議会（法定協議会）が一月十五日に発足。同日、八市町長協議会が本荘由利広域行政センターで開かれ、正副会長の選任のほか、協議会規約や幹事会設置要領、事務局規程などを確認しました。



▲本荘由利1市7町の合併に向けて法定協事務局の看板を設置する8市町の首長

本荘由利一市七町合併協議会は、地方自治法と合併特例法に基づき、一月十四日各市町議会での設置議案可決を受けたもので、県内では仁賀保・金浦・象潟三町に次いで二番目の発足となります。

市町長協議会では全八市町長が協議会規約や協議事項、予算案などを確認。会長には柳田弘・本荘市長が選出されました。副会長は七町長がそれぞれ務めることとし、会長の職務代理者には由利郡町村会長の佐々木秀綱・大内町長が選ばれました。

引き続き、八市町長が協議書に署名・押印した後、会長の柳田市長が各市町の助役・担当課長に幹事会の委嘱状を交付。各市町から派遣された事務局職員には辞令を手渡ししました。

第一回法定協開催

合併方式は

「新設合併」に

一月二十一日には、「第一回本荘由利一市七町合併協議会」が本荘由利広域交流センターで開かれ、平成十七年三月までに新設合併することを確認しました。



▲委員には会長の柳田弘・本荘市長から委嘱状が交付された

協議会には、委員、幹事会メンバー、事務局職員など約七十人が出席し、会長の柳田市長から委員一人ひとりに委嘱状が手渡されました。

今後の会議では、「合併後の自治体の名称と事務所の位置」「財産の取り扱い」といった基本的事項のほか、「新市建設計画」「議員の定数・任期」「農業委員の定数・任期」「住所表示」「補助金・交付金等」「各種事務事業の取り扱い」等々について協議していくこととなります。会議は原則として、毎月第三木曜日に同センターで開催される予定で、協議された内容は、役場または協議会事務局窓口で閲覧できるほか、全戸配布される「協議会だより」や協議会のホームページでも公開されます。ホームページのアドレスは <http://www.hy8-gappei.jp/> です。

法定協設置案を可決

第一回議会臨時会 一月十四日招集

第一回議会臨時会が一月十四日に招集され、「本荘由利一市七町合併協議会」の設置案と一般会計補正予算案の二件が原案どおり可決されました。

■一般会計補正予算

平成十四年度東由利町一般会計の歳入歳出予算に、それぞれ二十八万四千円を追加し、予算総額を五十一億四千八百二十六万六千円としたもの。追加となった歳出補正予算の内訳は本荘由利一市七町合併協議会分担金。

人事異動

（平成十五年一月十五日付）

【企画課】

▽企画課長兼企画振興係長（企画課長） 小松慶悦

【派遣】

▽本荘由利一市七町合併協議会事務局（企画振興係長） 遠藤晃

（平成十五年一月二十日付）

【総務課】

▽総務課長（総務課長兼財政係長） 畠山基保

▽財政係長（庁舎建設係長） 高橋重保

【庁舎建設室】

▽主幹兼庁舎建設室長兼庁舎建設係長（主幹兼庁舎建設室長） 伊東正志

町長日記

成論・反対論とも立派なご意見で緊張して聞かせてもらいました。これらの意見を十分心にとめ、これから始まる協議会に臨んでいかなければなりません。

二十一日には第一回合併協議会が広域交流センターで開かれました。各市町から五人ずつ、県から一人の計四十一人の協議会です。我が町からは議会から二人、「山紫水明の里」を代表する方、「あきたこまちと由利牛の里」を代表する方と私の五人がこの協議会に参加します。月に一回開会し、新しい一市七町の建設計画を作り上げていきます。席上、「いよいよ合併に向けての論議が始まります。未知の新しい行政体を造るため、楽しく論議をしていきましょう」と申し上げました。ぜひ、そういう協議会にしていただきたいのです。

分館主催の新春町政座談会でも合併論議が大きな話題でした。メリットも心配されるデメリットもあります。雪本番の二月が始まります。この時期、除雪車が通った後の道路はテクテクで、転んで思わぬ事故にあったという話を聞きます。人には、あいさつがわりに「転ばないよう」と言っていました。自分が転んでしまいました。辛い無事でしたが、どうぞお気を付けてください。無事故の二月でありますように祈念して。



▲林美光様寄贈（秋田市）
ご本人作
「名牛 栃錦」

▼伊東実様寄贈
（本荘市在住・蔵新田出身）
ご本人作
「萌 ふるさと」



▲佐々木青洋様寄贈
（本荘市在住・蔵出身）
ご本人作「オーロラの歌1」

木島敏夫様寄贈
（本荘市在住・大台出身）
吉尾芳郎氏作
「コーランの響く朝」



柴田富一郎様寄贈
（相模原市在住・野田出身）
ご本人作
「雨の漁港」



秋田ルビコン株式会社
（代表取締役社長
登内英夫）様寄贈
野溝嘉彦氏作
「冬の伊那路」

新庁舎ギャラリー

新庁舎に展示されている寄贈品の
一部を紹介します。

吉尾芳郎様寄贈
（本荘市）
ご本人作「生生」



新庁舎で業務がスタート

住民サービスの向上を目指して



よりよい住民サービスの提供と効率的な行政運営を目指して建設された東由利町役場新庁舎（老方字橋脇112番地）で1月6日から業務が開始されました。

寄贈者一覧（順不同）

- ◆秋田県様
記念樹（目録）
- ◆林美光様（秋田市）
メタルアート・本人作
「名牛 栃錦」
- ◆佐々木青洋様
（本荘市在住・蔵出身）
絵画・本人作
「オーロラの歌1」
「オーロラの歌2」
「オーロラの歌3」
書・本人作
「うさぎ うさぎ」
「富士は日本一の山」
- ◆吉尾芳郎様（本荘市）
絵画・本人作
「生生」
「白い丘」
- ◆伊東実様
（本荘市在住・蔵新田出身）
- ◆佐藤忠一郎様
（習志野市在住・高屋出身）
振り子大時計 一台
- ◆木島敏夫様
（本荘市在住・大台出身）
絵画・吉尾芳郎氏作
「コーランの響く朝」
- ◆柴田富一郎様
（相模原市在住・野田出身）
絵画・本人作
「雨の漁港」
- ◆秋田しんせい農業協同組合
（代表理事組合長保科武毅）様
応接セット 一式
- ◆秋田ルビコン株式会社
（代表取締役社長 登内英夫）様
絵画・野溝嘉彦氏作
「冬の伊那路」
- ◆株式会社天童木工（代表取締役社長 加藤昌宏）様
モンローチェア 一脚
- ◆株式会社ユアテック本荘営業所（所長 阿蘇健二）様
山二施設工業株式会社本社営業所（所長 進藤昂）様
電気スタンド 一台
- ◆株式会社本間印刷所（取締役社長 本間達雄）様
掛け時計 一個
- ◆池田薬品商事株式会社（代表取締役社長 池田晃司）様
温湿時計 一個
- ◆創和技術株式会社（代表取締役 初瀬武美）様
写真パネル 五点
- ◆株式会社地域空間研究所（代表取締役 谷津憲司）様
絵画・内田正泰氏作
「ひよりの里」
- ◆東由利町職員組合一同
苗木 一式

仕事始めの式で、阿部町長は職員に対し、「長引く経済不況や緊迫する世界情勢など我々を取り巻く環境は依然厳しい状況にある。また、今年は市町村合併の協議も進み、昨年以上に忙しい年となるが、町民の大きな期待に応えられるよう、それぞれの立場・役割をもって、新しい地域づくりのために業務に取り組

組んでほしい」と訓示しました。新庁舎では、これまで台山で事務を行っていた教育委員会も一緒に入り、町民の利便性の向上も図られています。正面入口には総合案内を配置し、窓口の案内サービスにも努めていきますので、お気軽にご相談ください。また、新庁舎の竣工を記念

し、多くの皆さまから美術品や振り子時計などが贈呈されました。絵画や書などの寄贈品は待合ロビーや応接室などに展示しておりますので、ぜひご覧ください。寄贈された方は次のとおりです。どうもありがとうございました。





▲林美光様寄贈（秋田市）
ご本人作
「名牛 栃錦」

▼伊東実様寄贈
（本荘市在住・蔵新田出身）
ご本人作
「萌 ふるさと」



▲佐々木青洋様寄贈
（本荘市在住・蔵出身）
ご本人作「オーロラの歌1」

木島敏夫様寄贈
（本荘市在住・大台出身）
吉尾芳郎氏作
「コーランの響く朝」



柴田富一郎様寄贈
（相模原市在住・野田出身）
ご本人作
「雨の漁港」



秋田ルビコン株式会社
（代表取締役社長
登内英夫）様寄贈
野溝嘉彦氏作
「冬の伊那路」

新庁舎ギャラリー

新庁舎に展示されている寄贈品の
一部を紹介します。

吉尾芳郎様寄贈
（本荘市）
ご本人作「生生」



新庁舎で業務がスタート

住民サービスの向上を目指して



よりよい住民サービスの提供と効率的な行政運営を目指して建設された東由利町役場新庁舎（老方字橋脇112番地）で1月6日から業務が開始されました。

寄贈者一覧（順不同）

- ◆秋田県様
記念樹（目録）
- ◆林美光様（秋田市）
メタルアート・本人作
「名牛 栃錦」
- ◆佐々木青洋様
（本荘市在住・蔵出身）
絵画・本人作
「オーロラの歌1」
「オーロラの歌2」
「オーロラの歌3」
書・本人作
「うさぎ うさぎ」
「富士は日本一の山」
- ◆吉尾芳郎様（本荘市）
絵画・本人作
「生生」
「白い丘」
- ◆伊東実様
（本荘市在住・蔵新田出身）
- ◆佐藤忠一郎様
（習志野市在住・高屋出身）
振り子大時計 一台
- ◆木島敏夫様
（本荘市在住・大台出身）
絵画・吉尾芳郎氏作
「コーランの響く朝」
- ◆柴田富一郎様
（相模原市在住・野田出身）
絵画・本人作
「雨の漁港」
- ◆秋田しんせい農業協同組合
（代表理事組合長保科武毅）様
応接セット 一式
- ◆秋田ルビコン株式会社
（代表取締役社長 登内英夫）様
絵画・野溝嘉彦氏作
「冬の伊那路」
- ◆株式会社天童木工（代表取締役社長 加藤昌宏）様
モンローチェア 一脚
- ◆株式会社ユアテック本荘営業所（所長 阿蘇健二）様
山二施設工業株式会社本社営業所（所長 進藤昂）様
電気スタンド 一台
- ◆株式会社本間印刷所（取締役社長 本間達雄）様
掛け時計 一個
- ◆池田薬品商事株式会社（代表取締役社長 池田晃司）様
温湿度計 一個
- ◆創和技術株式会社（代表取締役 初瀬武美）様
写真パネル 五点
- ◆株式会社地域空間研究所（代表取締役 谷津憲司）様
絵画・内田正泰氏作
「ひよりの里」
- ◆東由利町職員組合一同
苗木 一式

仕事始めの式で、阿部町長は職員に対し、「長引く経済不況や緊迫する世界情勢など我々を取り巻く環境は依然厳しい状況にある。また、今年は市町村合併の協議も進み、昨年以上に忙しい年となるが、町民の大きな期待に応えられるよう、それぞれの立場・役割をもって、新しい地域づくりのために業務に取り組

組んでほしい」と訓示しました。新庁舎では、これまで台山で事務を行っていた教育委員会も一緒に入り、町民の利便性の向上も図られています。正面入口には総合案内を配置し、窓口の案内サービスにも努めていきますので、お気軽にご相談ください。また、新庁舎の竣工を記念

し、多くの皆さまから美術品や振り子時計などが贈呈されました。絵画や書などの寄贈品は待合ロビーや応接室などに展示しておりますので、ぜひご覧ください。寄贈された方は次のとおりです。どうもありがとうございました。



新春町政座談会

町づくりに貴重な提言

阿部幸悦町長をはじめとする町当局が直接地域に出向き、町民のみなさんと町政について語り合う「新春町政座談会」が一月七日から町公民館分館主催で開かれ、町の課題や町の将来について活発な意見交換を行いました。各会場で話し合われた主な内容について紹介します。

玉米分館



Q 山崎児童会館の改修を。

A 自治会館の改修工事に対する町単独の補助事業制度があり、議会とも協議しながら十五年度に補助率アップを考えていきたい。

Q 町道新田線の拡幅改良の推進と十五年度に調査費等の予算計上を。

A 現在、台山線の歩道整備を進めており、その次に補助制度を取り入れて新田線の改

良をと考えている。合わせてルート変更についても必要と考えている。

Q メタダレ沢からの水路整備とともに新田地内に流雪溝の整備を

A 流雪溝については水の確保ができるかどうかが鍵。また、流雪溝整備は雪のやり場のないところが優先という考え方である。

Q 国道三九八号改良の進捗状況は。

A 町境付近からカーブ修正を合わせた待避所四カ所を整備するというものにしており、今年度二カ所、来年度二カ所整備する。

Q 大石沢の官行造林伐採跡地をどうする。植林はしないのか。

画は。

A 野田から若宮橋まで管工事を施工済み。県の舗装工事が発注されたことに伴い、小倉地内について管工事を同時施工したいと考えており、後日説明会を開催したい。

Q 除雪の際、民家・車庫などの前に雪を置かないようにしてほしい。

A 作業時間・作業距離からして難しい面もあるが、オペレーターには留意するよう指示している。

Q 優秀な種雄牛の精液確保を。

A 現在、東由利独自の精液確保策を持っており、合併を前に、今年、整理していきたい。

Q パソコン講習会を農閑期にも実施してほしい。

A 実施する方向で検討したい。

住吉分館



Q 八塩いこいの森周辺の今

後の計画は。

A 一応の整備は終わったと考えているが、今持っている計画としては、田園空間整備事業として登山道・トイレの整備について検討事項としている。パークゴルフ場は、国体のデモンストレーション種目に、また、十六年には東北大会会場にとの話が協会の方に寄せられているとも言われており、十五年度には目途をつけたと思っています。

Q 田代・黒淵地区の下水道整備予定時期は。

A 現在施工中の蔵・法内地区の次に大琴地区で実施。その次に田代・黒淵地区を計画しており、早ければ平成十九年か二十年度になるのでは。それ以前になれば、合併処理浄化槽整備事業を利用してもらいたい。

Q 高齢化比率の上昇に伴い、介護施設の整備を。

A 本荘由利地域としては国の基準からして特養の増設は認められない状況。既存のシヨートステイ・デイサービスをうまく組み合わせ、活用してほしい。シヨートステイの増床は検討課題として

A 現在の林業を取り巻く社会情勢からして杉植林の時代かと考えるものがある。大石神社周囲には、ブナの植林をしたが、ほかについて植林はどうかと考えている。

Q 牧道へのド力雪による倒木被害等がある。復旧にかかる助成策等はないか。

A 今春に現地調査を行い検討したい。

老方分館



Q 合併については分からないことだらけであり、良し悪し等について詳しい説明を。

A 地方分権・少子高齢化の進展、財政赤字・構造改革等、社会経済情勢の変化を背景に合併論がある。特例

Q 転作面積を配分するだけでなく、加工処理・販売外換金推進・支援策も進めるべきでないか。また、川上の米と川下の米では味・質ともに川上の方が良いと言われる。こうした点を強調した差別化商品のPR、ブランド化を考えては。

A 一緒に知恵を出し合い、議論を重ねていきたい。

蔵分館



Q 高瀬小学校の下り坂が冬期間凍結して危険なので歩道をつけてほしい。

A 石田坂橋までの間についての歩道整備構想を持ち、補助事業を探っているところである。凍結防止剤散布車を回して対応したい。

Q 岩館のイチヨウの周囲にベンチなど整備してほしい。

A 既存の資材利用も含め検討してほしい。

Q 不在住宅などの雪下ろしを町にお願いしたい。

法内分館



A 当分の間は小学校二校、中学校一校で考えている。

Q 流雪溝揚水ポンプの電気料金は地元負担か。

A 基本料金は町。使用料は地元利用者負担となっている。合併してもこの制度は継続するようにしたい。

Q 岩館バイパス完成に合わせて、小倉まで羽後交通バスの運行路線新設を。

A バス利用者の減少という現実からして、新規路線開設は難しい状況。規制緩和によって可能となったスクールバスへの同乗という形で対応を考えると考えるものである。

Q 完全学校週五日制によって学力低下がないか。

A 実施後一年未満であり、正確なデータはまだない。三年前から本荘市由利郡の校長会で学力向上対策に努めている。

Q 法内地区の今年の下水計

い。

A スイッチ式の自動揚水ポンプを単独で整備することは難しい。他地区の融雪溝整備要望もあり、状況を把握しながら検討したい。

Q 情報化時代に即応した通信設備の充実をお願いしたい。

A 携帯電話は新年度に整備できる。インターネットは、県の補助事業によって八メガから十二メガのADSL回線接続が可能な事業者が本町に入ってきており、プロバイダーなどに相談してほしい。

Q 合併後、宅地分譲事業はどうなる。

A そのまま引き継いでいく。

Q 大琴生涯学習支援センターの利用状況と今後の方向は。

A 二階部分は県の埋蔵文化財の保管場所として利用している。一階部分は東由利の芸術文化・文化財のスペースとして活用したいと考えている。

Q 旧大琴小学校のグラウンドの管理を地域がやるのは負担が大きい。

A グラウンド管理については地元をお願いしたい。

新春町政座談会

町づくりに貴重な提言

阿部幸悦町長をはじめとする町当局が直接地域に出向き、町民のみなさんと町政について語り合う「新春町政座談会」が一月七日から町公民館分館主催で開かれ、町の課題や町の将来について活発な意見交換を行いました。各会場で話し合われた主な内容について紹介します。

玉米分館



Q 山崎児童会館の改修を。

A 自治会館の改修工事に対する町単独の補助事業制度があり、議会とも協議しながら十五年度に補助率アップを考えていきたい。

Q 町道新田線の拡幅改良の推進と十五年度に調査費等の予算計上を。

A 現在、台山線の歩道整備を進めており、その次に補助制度を取り入れて新田線の改

良をと考えている。合わせてルート変更についても必要と考えている。

Q メタダレ沢からの水路整備とともに新田地内に流雪溝の整備を。

A 流雪溝については水の確保ができるかどうかが鍵。また、流雪溝整備は雪のやり場のないところが優先という考え方である。

Q 国道三九八号改良の進捗状況は。

A 町境付近からカーブ修正を合わせた待避所四カ所を整備するというものにしており、今年度二カ所、来年度二カ所整備する。

Q 大石沢の官行造林伐採跡地をどうする。植林はしないのか。

画は。

A 野田から若宮橋まで管工事を施工済み。県の舗装工事が発注されたことに伴い、小倉地内について管工事を同時施工したいと考えており、後日説明会を開催したい。

Q 除雪の際、民家・車庫などの前に雪を置かないようにしてほしい。

A 作業時間・作業距離からして難しい面もあるが、オペレーターには留意するよう指示している。

Q 優秀な種雄牛の精液確保を。

A 現在、東由利独自の精液確保策を持っており、合併を前に、今年、整理していきたい。

Q パソコン講習会を農閑期にも実施してほしい。

A 実施する方向で検討したい。

住吉分館



Q 八塩いこいの森周辺の今

後の計画は。

A 一応の整備は終わったと考えているが、今持っている計画としては、田園空間整備事業として登山道・トイレの整備について検討事項としている。パークゴルフ場は、国体のデモンストレーション種目に、また、十六年には東北大会会場にとの話が協会の方に寄せられているとも言われており、十五年度には目途をつけたいと思っている。

Q 田代・黒淵地区の下水道整備予定時期は。

A 現在施工中の蔵・法内地区の次に大琴地区で実施。その次に田代・黒淵地区を計画しており、早ければ平成十九年か二十年度になるのでは。それ以前になれば、合併処理浄化槽整備事業を利用してもらいたい。

Q 高齢化比率の上昇に伴い、介護施設の整備を。

A 本荘由利地域としては国の基準からして特養の増設は認められない状況。既存のショートステイ・デイサービスをうまく組み合わせ、活用してほしい。ショートステイの増床は検討課題として

A 現在の林業を取り巻く社会情勢からして杉植林の時代かと考えるものがある。大石神社周囲には、ブナの植林をしたが、ほかについて植林はどうかと考えている。

Q 牧道へのド力雪による倒木被害等がある。復旧にかかる助成策等はないか。

A 今春に現地調査を行い検討したい。

老方分館



Q 合併については分からないことだらけであり、良し悪し等について詳しい説明を。

A 地方分権・少子高齢化の進展、財政赤字・構造改革等、社会経済情勢の変化を背景に合併論がある。特例

Q 転作面積を配分するだけでなく、加工処理・販売外

換金推進・支援策も進めるべきでないか。また、川上の米と川下の米では味・質ともに川上の方が良いと言われる。こうした点を強調した差別化商品のPR、ブランド化を考えては。

A 一緒に知恵を出し合い、議論を重ねていきたい。

蔵分館



Q 高瀬小学校の下り坂が冬期間凍結して危険なので歩道をつけてほしい。

A 石田坂橋までの間についての歩道整備構想を持ち、補助事業を探っているところである。凍結防止剤散布車を回して対応したい。

Q 岩館のイチヨウの周囲にベンチなど整備してほしい。

A 既存の資材利用も含め検討してほしい。

Q 不在住宅などの雪下ろしを町にお願いしたい。

法内分館



A 当分の間は小学校二校、中学校一校で考えている。

Q 流雪溝揚水ポンプの電気料金は地元負担か。

A 基本料金は町。使用料は地元利用者負担となっている。合併してもこの制度は継続するようにしたい。

Q 岩館バイパス完成に合わせて、小倉まで羽後交通バスの運行路線新設を。

A バス利用者の減少という現実からして、新規路線開設は難しい状況。規制緩和によって可能となったスクールバスへの同乗という形で対応を考えると考えるものである。

Q 完全学校週五日制によって学力低下がないか。

A 実施後一年未満であり、正確なデータはまだない。三年前から本荘市由利郡の校長会で学力向上対策に努めている。

Q 法内地区の今年の下水計

い。

A スイッチ式の自動揚水ポンプを単独で整備することは難しい。他地区の融雪溝整備要望もあり、状況を把握しながら検討したい。

Q 情報化時代に即応した通信設備の充実をお願いしたい。

A 携帯電話は新年度に整備できる。インターネットは、県の補助事業によって八メガから十二メガのADSL回線接続が可能な事業者が本町に入ってきており、プロバイダーなどに相談してほしい。

Q 合併後、宅地分譲事業はどうなる。

A そのまま引き継いでいく。

Q 大琴生涯学習支援センターの利用状況と今後の方向は。

A 二階部分は県の埋蔵文化財の保管場所として利用している。一階部分は東由利の芸術文化・文化財のスペースとして活用したいと考えている。

Q 旧大琴小学校のグラウンドの管理を地域がやるのは負担が大きい。

A グラウンド管理については地元をお願いしたい。

所得税・町県民税の 申告相談が始まります



所得税・町県民税の申告相談が二月十二日から高瀬館を皮切りに始まります。
日程表を確認のうえ、指定された会場で申告相談されるようにご協力お願いします。
所得申告は、所得税や町県民税の計算基礎となるほか、いろいろな公的負担金などの算出にも使われますので大変重要です。誤りの無いようもって、源泉徴収票や必要な書類など準備して臨まれるようお願いいたします。

申告に必要な書類

【給与収入や年金収入のある人】
源泉徴収票（給与、公的年金）
【事業を営んでいる人（不動産貸付を含む）】
収入、経費が分かる帳簿や、領収書、通帳、精算書など。（帳簿がない場合は、項目ごとに合計してください。）

【農家】
①所得標準で申告する中、小規模農家
農業事前調査書を提出していない場合は、事前調査書に記入して持参してください。
②収支計算で申告する農家（水稲²、以上作付、葉たばこ生産農家を含む）
農業所得計算ノートに記入してきてください。また、収入や経費が分かる精算書、通帳、領収書などを持参してく

ださい。
【その他】
保険の満期、土地建物等の売却、立木の売却などの収入があった人は、収入額や、売却などに伴って支払った登記費用など、経費金額の分かる書類が必要です。
《一般的なもの》
印鑑、生命保険料・損害保険料の控除証明書、医療費の領収書、寄付金の領収書など。
扶養家族のうち、大学生などで住所が町内にない場合は、税務課では把握できないので、申告のときに忘れずに申し出てください。
※住宅資金の借入があった人は、所得税の住宅借入金等特別控除を受けられる場合がありますのでお申し出ください。該当する場合は添付書が必要になります。
申告相談に都合がつかなく、指定以外の会場で受付さ

平成15年申告相談日程表

月	日	曜日	午前(受付9時~11時)	午後(受付1時~3時)	申告会場
2	12	水		沼・杉森・大台	高瀬館
	13	木	舟木・畑村	高屋・土場沢・宿・下吹	
	14	金	大琴(上)	大琴(下)	袖山館
	17	月	袖山	大吹川・須郷	
	18	火	中ノ沢・高村・桂台	小倉	克雪センター
	19	水	十二ノ前	野田・新処	
	20	木	横渡・島	蔵・黒沢	大蔵館
	21	金	岩館・宮ノ前	蔵新田	
	24	月	泡ノ瀧	向田・智者鶴	八塩館
	25	火	黒瀧	地下ノ沢・笹沢	
3	26	水	石高	田代	住吉館
	27	木	高戸屋・下小屋・時雨山		
	28	金	家ノ下・八日町	宇戸坂・館西・五海保	役場
	3	月	下小路・新沢・松柴	山崎・久保・板戸	
	4	火	須郷田・館合新田(上)	館合新田(中、下、跡見坂)	
	5	水	寺田・茂沢・祝沢	湯出野・上里	
	6	木	下通	横小路・上通・中通	
	7	金	新町1~3組	新町4~7組 吉野団地	
	10	月	収支計算 その他	収支計算 その他	
	11	火	収支計算 その他	収支計算 その他	
	12	水	収支計算 その他	収支計算 その他	役場
	13	木	一般	一般	
	14	金	一般	一般	

問い合わせ 税務課
69-2111

農業委員会からのお知らせ

ご存知ですか？
知って得する！

農業公社の事業

秋田県農業公社では、農業の規模を拡大し、農家の経営改善を支援するためさまざまな事業を行っています。ここでは、「知って得する公社事業」について主な内容を紹介します。

農地売買・賃貸事業の メリット

公社を通じて農地を売買・賃貸すると、農地の出し手・受け手の双方に次のようなメリットがあります。
①「買入協議制度」によって農地を売却する場合、譲渡所得が一千万円まで控除されます。（通常は八百万円）
②認定農業者が制度資金（農業プロパー資金含む）を借り入れて公社から農地を取得する場合、「規模拡大助成金」が交付されます。（十ヵ当たり二万円を五年から八年間継続交付）
③認定農業者の方が希望する場合、公社が買い入れた農地を四耕作までの期間で「一時貸付」を受け、その後取得できます。期間中の小作料の二分の一は、農地の買受け時に半額が助成されます。
④農業者年金を受給するため公社に農地を貸し付ける場合、「加算付年金」が支給されます。また公社に経営移譲の「やり直し」を行えばその時点から「加算付年金」を受給できます。

機械リースで コストの節減

公社を利用して規模拡大を図った認定農業者は、農業機械をリース（5年間）できます。リース対象となるのは、トラクター・田植機・コンバイン・乾燥機の四種（新品品で、付属品（一品）も対象となります）。
①新規の規模拡大が必要です。
公社を利用した売買または賃借によって、「あっせん基準面積」の二分の一（一二五）以上を新たに拡大し、かつ五・四以上の経営規模（自作地＋借入地＋新規拡大地）に到達する必要があります。
②機械メーカー、機種、規格等については、農家が選定できます。
③希望する機械の規格に見合う作業面積が必要です。
各規格（馬力・条数・刃幅毎に作業面積の基準が定められており、これをクリアしなければなりません）。

作業料金の前払融資で 経営改善！

規模拡大の大きなウエイトを占めている農作業受託につ

注 給与を二カ所以上から支給されている場合は通常申告が必要です。
●平成十四年中の収入が公的年金だけの場合
・六十五歳以上の人は、年金収入が二百二十八万円以下の場合
・六十五歳未満の人は、年金収入が百八万円以下の場合
※申告の必要がない場合でも、概ね十万元以上の医療費を支払った場合や、住宅資金の借入があった人などは所得税が還付になる場合がありますのでご相談ください。

①受託面積の要件
個人担い手は一・二、生産組織は四以上の受託が必要で、（書面による契約）
②受託作業の要件
同一ほ場において、基幹的作業を三種以上受託してください。
③融資の条件
（融資額）年間受託料×三年分、認定農業者は五年分まで
（利率）無利子
（償還）三年分または五年の均等年賦償還
（担保）連帯保証人
（融資時期）六月末と九月末

④再融資の条件

同一農地への再融資を一回に限り行えます。（面積が初回の三割増の場合に限定）

問い合わせ 農業委員会
69-21197

所得税・町県民税の 申告相談が始まります



所得税・町県民税の申告相談が二月十二日から高瀬館を皮切りに始まります。
日程表を確認のうえ、指定された会場で申告相談されるようにご協力お願いします。
所得申告は、所得税や町県民税の計算基礎となるほか、いろいろな公的負担金などの算出にも使われますので大変重要です。誤りの無いようもって、源泉徴収票や必要な書類など準備して臨まれるようお願いいたします。

申告に必要な書類

【給与収入や年金収入のある人】
源泉徴収票（給与、公的年金）

【事業を営んでいる人（不動産貸付を含む）】
収入、経費が分かる帳簿や、領収書、通帳、精算書など。（帳簿がない場合は、項目ごとに合計してください。）

【農家】
①所得標準で申告する中、小規模農家
農業事前調査書を提出していない場合は、事前調査書に記入して持参してください。
②収支計算で申告する農家（水稲²、以上作付、葉たばこ生産農家を含む）
農業所得計算ノートに記入してきてください。また、収入や経費が分かる精算書、通帳、領収書などを持参してく

ださい。
【その他】
保険の満期、土地建物等の売却、立木の売却などの収入があった人は、収入額や、売却などに伴って支払った登記費用など、経費金額の分かる書類が必要です。
《一般的なもの》
印鑑、生命保険料・損害保険料の控除証明書、医療費の領収書、寄付金の領収書など。
扶養家族のうち、大学生などで住所が町内にない場合は、税務課では把握できないので、申告のときに忘れずに申し出てください。
※住宅資金の借入があった人は、所得税の住宅借入金等特別控除を受けられる場合がありますのでお申し出ください。該当する場合は添付書が必要になります。
申告相談に都合がつかなく、指定以外の会場で受付さ

平成15年申告相談日程表

月	日	曜日	午前(受付9時～11時)	午後(受付1時～3時)	申告会場
1	12	水		沼・杉森・大台	高瀬館
13	木	舟木・畑村	高屋・土場沢・宿・下吹		
14	金	大琴(上)	大琴(下)		袖山館
17	月	袖山	大吹川・須郷		克雪センター
18	火	中ノ沢・高村・桂台	小倉		
19	水	十二ノ前	野田・新処		大蔵館
20	木	横渡・島	蔵・黒沢		
21	金	岩館・宮ノ前	蔵新田		八塩館
24	月	泡ノ淵	向田・智者鶴		
25	火	黒淵	地下ノ沢・笹沢		住吉館
26	水	石高	田代		
27	木	高戸屋・下小屋・時雨山			
28	金	家ノ下・八日町	宇戸坂・館西・五海保		
3	月	下小路・新沢・松柴	山崎・久保・板戸		役場
4	火	須郷田・館合新田(上)	館合新田(中、下、跡見坂)		
5	水	寺田・茂沢・祝沢	湯出野・上里		
6	木	下通	横小路・上通・中通		
7	金	新町1～3組	新町4～7組	吉野団地	
10	月	収支計算	その他	収支計算	その他
11	火	収支計算	その他	収支計算	その他
12	水	収支計算	その他	収支計算	その他
13	木	一般	一般		
14	金	一般	一般		

問い合わせ 税務課
69-2111

農業委員会からのお知らせ

ご存知ですか？
知って得する！

農業公社の事業

秋田県農業公社では、農業の規模を拡大し、農家の経営改善を支援するためさまざまな事業を行っています。ここでは、「知って得する公社事業」について主な内容を紹介します。

農地売買・賃貸事業の メリット

公社を通じて農地を売買・賃貸すると、農地の出し手・受け手の双方に次のようなメリットがあります。
①「買入協議制度」によって農地を売却する場合、譲渡所得が一千万円まで控除されます。（通常は八百万円）
②認定農業者が制度資金（農業プロパー資金含む）を借り入れて公社から農地を取得する場合、「規模拡大助成金」が交付されます。（十ヵ当たり二万円を五年から八年間継続交付）
③認定農業者の方が希望する場合、公社が買い入れた農地を四耕作までの期間で「一時貸付」を受け、その後取得できます。期間中の小作料の二分の一は、農地の買受け時に半額が助成されます。
④農業者年金を受給するため公社に農地を貸し付ける場合、「加算付年金」が支給されます。また公社に経営移譲の「やり直し」を行えばその時点から「加算付年金」を受給できます。

機械リースで コストの節減

公社を利用して規模拡大を図った認定農業者は、農業機械をリース（5年間）できます。リース対象となるのは、トラクター・田植機・コンバイン・乾燥機の四種（新品品で、付属品（一品）も対象となります）。
①新規の規模拡大が必要です。公社を利用した売買または賃借によって、「あっせん基準面積」の二分の一（一二五）以上を新たに拡大し、かつ五・四以上の経営規模（自作地＋借入地＋新規拡大地）に到達する必要があります。
②機械メーカー、機種、規格等については、農家が選定できます。
③希望する機械の規格に見合う作業面積が必要です。各規格（馬力・条数・刃幅）毎に作業面積の基準が定められており、これをクリアしなければなりません。

作業料金の前払融資で 経営改善！

規模拡大の大きなウエイトを占めている農作業受託につ

注 給与を二カ所以上から支給されている場合は通常申告が必要です。
●平成十四年中の収入が公的年金だけの場合
・六十五歳以上の人は、年金収入が二百二十八万円以下の場合
・六十五歳未満の人は、年金収入が百八万円以下の場合
※申告の必要がない場合でも、概ね十万元以上の医療費を支払った場合や、住宅資金の借入があった人などは所得税が還付になる場合がありますのでご相談ください。

いて、一定面積以上を受託する担い手や生産組織に対し、三年または五年分に相当する作業料金を無利子で一括融資します。
資金の借り換えや、運転資金の調達など経営の改善に役立ちます。
①受託面積の要件
個人担い手は一・二、生産組織は四以上の受託が必要で、（書面による契約）
②受託作業の要件
同一ほ場において、基幹的作業を三種以上受託してください。
③融資の条件
（融資額）年間受託料×三年分、認定農業者は五年分まで
（利率）無利子
（償還）三年分または五年の均等年賦償還
（担保）連帯保証人
（融資時期）六月末と九月末

④再融資の条件

同一農地への再融資を一回に限り行えます。（面積が初回の三割増の場合に限定）

問い合わせ 農業委員会
69-21197

今年一年の無火災を祈願

消防出初式

消防出初式が一月六日、げんき館で行われ、町消防団員や婦人消防隊など約二百人が参加しました。

式では、無火災祈願のくす玉を阿部幸悦町長が解放し団員らを観閲。永年勤続の消防団員や模範団員などが表彰されました。表彰者は次のとおりです。

(敬称略)

▽県知事表彰《二十五年永年勤続彰》石綿喜代隆(副団長、小松忠孝(本部班長、畠山和雄(第五分団副分団長)《二十年永年勤続彰》佐藤幸輝(第一分団副分団長、阿部恵一(第四分団副分団長、小野清夫(第五分団副分団長、小野一広(第二分団班長、阿部寿夫(第五分団副分団長)▽秋田県消



▲阿部町長の観閲を受ける団員

防協会長表彰《勤続章(十五年以上)》小野浩人(第三分団班長、阿部和仁(第四分団班長、高橋和夫(第二分団副分団長、佐々木静八(第五分団副分団長)《精勤章(十年以上)》遠藤弘幸(第四分団班長、鎌田敏(第一分団副分団長、工藤三太郎(第二分団副分団長、伊東透(同)、小松典之(第三分団副分団長、長沼利文(同、遠藤誠功(第四分団副分団長)▽東由利町長表彰《模範団員》小野建(第一分団副分団長、渡辺正人(同)、小野昭美(第三分団副分団長、太田光弘(第四分団副分団長、鈴木徳之(第五分団副分団長)▽東由利町消防団長表彰《甲種精勤章》畠山成春(第三分団副分団長、畠山英吉(同)、小松哲也(第五分団副分団長)《乙種精勤章》小松進(第一分団副分団長、高沢敦(同、横山立治(同、佐々木明(第三分団副分団長、柿崎大(同、佐藤秀俊(同)、阿部忍(第四分団副分団長、大庭朋和(第五分団副分団長、鈴木政也(同、佐藤一祝(同)▽東由利町長感謝状《退職団員》村上栄志(第三分団副分団長、畠山和雄(第五分団副分団長、小松平栄(第三分団副分団長、高橋寛(第二分団副分団長、小松五郎(同、阿部正光(第三分団副分団長、今野和人(同)《消防施設用地協力者》遠藤治郎助(十二ノ前

各種スキー大会で東由利勢が大活躍

第四十六回全県中学校スキー大会が一月十六日から十九日までの四日間、田沢湖スキー場で行われ、男子大回転に出場した東由利中学校三年生の高橋将也くん(鎧合新田)が見事優勝し、全国大会出場の切符を手に入れました。



▲全国大会の切符を手にした高橋くん



▲好成績を残したスポ少のみなさん

鹿角市の花輪スキー場で行われた第四十八回全県高校総体スキー競技大会では、湯沢商工一年生の長沼敬晴くん(新町)が男子大回転で第五位、横手城南高校一年生の鈴木翔子さん(沼が女子大回転で第七位に入賞し、それぞれインターハイの出場権を獲得しました。

全国中学校スキー大会は二月四日から山形県で、インターハイは二月三日から岐阜県で行われます。みなさんの応援をよろしく願います。

また、一月十一日に矢島スキー場で行われた第四十六回本荘市由利郡中学校スキー大会と第七回本荘市由利郡スポーツ少年団種目別交流会スキー競技でも、本町の子どもたちが大活躍しました。大会結果は次のとおりです。

(敬称略)

本荘市由利郡中学校スキー大会

▽男子総合三位・東由利中学校▽男子回転二位・高橋将也(東中三年・鎧合新田)

本荘市由利郡スポーツ少年団種目別交流会スキー競技

▽東由利町スキースポ少 男子総合優勝、女子総合三位▽四年生女子の部一位・佐々木亜美(高瀬小・大琴)▽四年生男子の部一位・佐々木将人(高瀬小・大琴)▽六年生男子の部三位・佐藤大河(八塩小・葎沢)

町の将来を語り合う

新春懇談会

町商工会と秋田しんせい農業協同組合東由利支店が主催する「平成十五年新春懇談会」が一月六日、役場新庁舎



▲親ばくを深める出席者ら

で開かれ、町内の各団体の代表者など約八十人が出席しました。

昨年までは、毎年、有郷館で開催されていましたが、今年は役場新庁舎のお披露目も兼ねての懇談会となりました。

会では、主催者の大沼武旦町商工会長が「新しい町特産品の開発、新企業の設立など、市町村合併までソフト事業の整備が必要」とあいさつ。その後の懇談会で出席者は、町の将来について語り合いながら親ばくを深めていました。

評価に一喜一憂

平成14年度産葉たばこ収納

平成十四年度産葉たばこの収納作業が一月十日、十四日、十五日の三日間、増田町のJT葉たばこ増田取扱所で行われました。



▲真剣なまなざしで評価を見守る関係者

生産者にとっては、一年の締めくく

りとなる収納作業。関係者は丹精込めて作った葉タバコの評価に一喜一憂していました。

今年の収納状況は、販売総額が一億四百六十三万八千円、十当たり平均価格が約三十九万円。昨年に比べ販売総額、十当たりの平均価格ともに下回る結果となりました。

原因について関係者は、「夏の長雨が影響した。販売価格の減は品質よりも、収量減が大きかったと思われる」と話していました。

今年で結成十五周年

在京宿小会



▲懐かしい仲間と記念撮影

第十四回在京宿小会(佐々木明夫会長が十一月二十三日、東京都で行

れ、会員六十人ほどが出席しました。

この会は旧宿小学校出身者が親ばくを深めようと平成元年から毎年行われているものです。

総会では、佐々木会長が一年間の運営状況や会計などを報告。その後、恒例の記念撮影や祝宴が行われ、会場では久しぶりの再会に談笑の輪が広がっていました。

今年、結成十五周年という節目を迎える同会では、宿小学校、大琴小学校卒業生の参加を呼びかけています。問い合わせは、畑山良造幹事長(03・3838・2938)へ。

下郷分校生が地域にお手伝い

除雪ボランティア活動



▲地域のお年寄りのために除雪をする分校生

今年三月に閉校を控えている下郷分校生と町社会福祉協議会による除雪ボ

ランティア活動が一月二十二日に行われました。

奉仕活動を通して、地域の一員としての自覚を高めようと昭和六十三年から毎年行われてきたこの活動も、今年で最後となります。

生徒たちは三班に分かれ、町内の高齢者宅を訪問。軒下には一メートル以上積もった雪が固まっていたが、生徒たちは除雪を心待ちにしていたお年寄りのために、汗をかきながら約二時間かけて除雪作業を続けました。

ニュース & トピックス

今年一年の無火災を祈願

消防出初式

消防出初式が一月六日、げんき館で行われ、町消防団員や婦人消防隊など約二百人が参加しました。

式では、無火災祈願のくす玉を阿部幸悦町長が解放し団員らを観閲。永年勤続の消防団員や模範団員などが表彰されました。表彰者は次のとおりです。

(敬称略)

▽県知事表彰《二十五年永年勤続彰》石綿喜代隆(副団長、小松忠孝(本部班長、畠山和雄(第五分団副分団長)《二十年永年勤続彰》佐藤幸輝(第一分団副分団長、阿部恵一(第四分団副分団長、小野清夫(第五分団副分団長、小野一広(第二分団班長、阿部寿夫(第五分団副分団長)▽秋田県消



▲阿部町長の観閲を受ける団員

防協会長表彰《勤続章(十五年以上)》小野浩人(第三分団班長、阿部和仁(第四分団班長、高橋和夫(第二分団副分団長、佐々木静八(第五分団副分団長)《精勤章(十年以上)》遠藤弘幸(第四分団班長、鎌田敏(第一分団副分団長、工藤三太郎(第二分団副分団長、伊東透(同)、小松典之(第三分団副分団長、長沼利文(同、遠藤誠功(第四分団副分団長)▽東由利町長表彰《模範団員》小野建(第一分団副分団長、渡辺正人(同)、小野昭美(第三分団副分団長、太田光弘(第四分団副分団長、鈴木徳之(第五分団副分団長)▽東由利町消防団長表彰《甲種精勤章》畠山成春(第三分団副分団長、畠山英吉(同)、小松哲也(第五分団副分団長)《乙種精勤章》小松進(第一分団副分団長、高沢敦(同、横山立治(同、佐々木明(第三分団副分団長、柿崎大(同、佐藤秀俊(同)、阿部忍(第四分団副分団長、大庭朋和(第五分団副分団長、鈴木政也(同、佐藤一祝(同)▽東由利町長感謝状《退職団員》村上栄志(第三分団副分団長、畠山和雄(第五分団副分団長、小松平栄(第三分団副分団長、高橋寛(第二分団副分団長、小松五郎(同、阿部正光(第三分団副分団長、今野和人(同)《消防施設用地協力者》遠藤治郎助(十二ノ前

各種スキー大会で東由利勢が大活躍

第四十六回全県中学校スキー大会が一月十六日から十九日までの四日間、田沢湖スキー場で行われ、男子大回転に出場した東由利中学校三年生の高橋将也くん(鎧合新田)が見事優勝し、全国大会出場の切符を手に入れました。



▲全国大会の切符を手にした高橋くん



▲好成績を残したスポ少のみなさん

鹿角市の花輪スキー場で行われた第四十八回全県高校総体スキー競技大会では、湯沢商工一年生の長沼敬樹くん(新町)が男子大回転で第五位、横手城南高校一年生の鈴木翔子さん(沼が女子大回転で第七位に入賞し、それぞれインターハイの出場権を獲得しました。

全国中学校スキー大会は二月四日から山形県で、インターハイは二月三日から岐阜県で行われます。みなさんの応援をよろしく願います。

また、一月十一日に矢島スキー場で行われた第四十六回本荘市由利郡中学校スキー大会と第七回本荘市由利郡スポーツ少年団種目別交流会スキー競技でも、本町の子どもたちが大活躍しました。大会結果は次のとおりです。

(敬称略)

本荘市由利郡中学校スキー大会

▽男子総合三位・東由利中学校▽男子回転二位・高橋将也(東中三年・鎧合新田)

本荘市由利郡スポーツ少年団種目別交流会スキー競技

▽東由利町スキースポ少 男子総合優勝、女子総合三位▽四年生女子の部一位・佐々木亜美(高瀬小・大琴)▽四年生男子の部一位・佐々木将人(高瀬小・大琴)▽六年生男子の部三位・佐藤大河(八塩小・葎沢)

町の将来を語り合う

新春懇談会

町商工会と秋田しんせい農業協同組合東由利支店が主催する「平成十五年新春懇談会」が一月六日、役場新庁舎



▲親ばくを深める出席者ら

で開かれ、町内の各団体の代表者など約八十人が出席しました。

昨年までは、毎年、有郷館で開催されていましたが、今年は役場新庁舎のお披露目も兼ねての懇談会となりました。

会では、主催者の大沼武旦町商工会長が「新しい町特産品の開発、新企業の設立など、市町村合併までソフト事業の整備が必要」とあいさつ。その後の懇談会で出席者は、町の将来について語り合いながら親ばくを深めていました。

評価に一喜一憂

平成14年度産葉たばこ収納

平成十四年度産葉たばこの収納作業が一月十日、十四日、十五日の三日間、増田町のJT葉たばこ増田取扱所で行われました。

生産者にとっては、一年の締めくく



▲真剣なまなざしで評価を見守る関係者

りとなる収納作業。関係者は丹精込めて作った葉タバコの評価に一喜一憂していました。

今年の収納状況は、販売総額が一億四百六十三万八千円、十当たり平均価格が約三十九万円。昨年に比べ販売総額、十当たりの平均価格ともに下回る結果となりました。

原因について関係者は、「夏の長雨が影響した。販売価格の減は品質よりも、収量減が大きかったと思われる」と話していました。

今年で結成十五周年

在京宿小会



▲懐かしい仲間と記念撮影

第十四回在京宿小会(佐々木明夫会長が十一月二十三日、東京都で行

れ、会員六十人ほどが出席しました。

この会は旧宿小学校出身者が親ばくを深めようと平成元年から毎年行われているものです。

総会では、佐々木会長が一年間の運営状況や会計などを報告。その後、恒例の記念撮影や祝宴が行われ、会場では久しぶりの再会に談笑の輪が広がっていました。

今年、結成十五周年という節目を迎える同会では、宿小学校、大琴小学校卒業生の参加を呼びかけています。問い合わせは、畑山良造幹事長(03・3838・2938)へ。

下郷分校生が地域にお手伝い

除雪ボランティア活動

今年三月に閉校を控えている下郷分校生と町社会福祉協議会による除雪ボ



▲地域のお年寄りのために除雪をする分校生

ランティア活動が一月二十二日に行われました。

奉仕活動を通して、地域の一員としての自覚を高めようと昭和六十三年から毎年行われてきたこの活動も、今年で最後となります。

生徒たちは三班に分かれ、町内の高齢者宅を訪問。軒下には一メートル以上積もった雪が固まっていたが、生徒たちは除雪を心待ちにしていたお年寄りのために、汗をかきながら約二時間かけて除雪作業を続けました。

2月1日～7日は生活習慣病予防週間です

肥満や糖尿病、がんなどの生活習慣病は、個人の生活習慣に大きくかかわっています。生活習慣病を予防するために、バランスのとれた食事や適度な運動、十分な休養といった健康的な生活を心がけましょう。

生活習慣病予防週間



木材共販市況

(平成十五年一月・平均価格
四十五年生・五十五年生)

径	級	単 価 (石)	備 考
直材36cm上		4,201～4,228	葉枯し材
24～34cm		3,752～4,013	〃
14～22cm		2,778～3,020	
13cm下			
曲 り 材			

並材のみの出品となったが、各径級が手当され高落札率。価格はほぼ横這いで推移。

林業 だより 木材需要と 木材価格

森林 林業、木材産業を取り巻く情勢は依然として厳しい状態が続いています。

平成十四年の新設住宅着工数は前年を下回っており、木材需給見通しによると、平成十四年の木材(用材)需要量は平成十三年の九千二百二十四万立方より五百六十三万立方 減の八千五百六十三万立方 となる見込みです。

この需要量は、バブル経済期だった平成三年の一億千三百万立方 に比較して大量の減少で

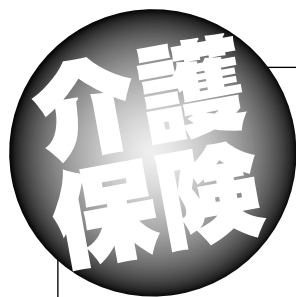
あり、木材産業の深刻な不振を顕著に示しています。

一方、農林統計で木材価格を見てみると、平成十四年の年明けは、スギ中丸太(末口径十四から三十 未満 立方 当たり一万四千九百円、六月には一万三千二百円、十月には一万四千五百円と持ち直したものの、平成三年の二万五千円よりも一万円も安値となり木材価格の下落を知ることができま

す。

新年にあたり景気の回復と木材価格の値上がりを望みます。

(町林業懇話会会長 佐藤恒悦氏)



知っておきたい Q&A

Q. 住宅改修費の対象となる改修には、どのようなものがありますか。

A. 在宅の要介護者・要支援者が、現に居住する住宅について、一定の小規模な住宅改修を行った場合には、その改修費について保険給付が行われます。

在宅の要介護者・要支援者が現に居住する住宅について、心身の状況や住宅の状況に応じて必要な一定の種類の住宅改修を行った場合には、その改修費の9割分について保険給付が行われます。

給付の対象となる改修は次のとおりです。

- ①手すりの取り付け
- ②床段差の解消
- ③滑りの防止や移動の円滑化のための床材または通路面の材料の変更
- ④引き戸などへの扉の取り替え
- ⑤洋式便器などへの便器の取り替え
- ⑥①～⑥の改修に伴って必要となる工事

住宅改修費には支給限度基準額(20万円)が設けられており、給付額はその9割の18万円が限度となります。この限度額は現に居住していて住宅改修を受けた住宅について適用されます。

問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2117

一口メモ

住宅改修を行う際には、ケアマネージャーが調整役となって、相談に応じたり、必要な書類を用意したりします。利用したいその他の在宅サービスとあわせ、ケアプラン全体の中でどのような改修が必要なのかを検討するためにも、担当ケアマネージャーとよく話し合しましょう。

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

金浦町から

掛魚まつり

と き…2月4日(火) 10:00
ところ…金浦山神社・勢至公園広場
内 容…たらの奉納、金浦神楽の実演、たら汁、特産品販売など
金浦町企画課 38-4300

由利町から

由利高原雪まつり

と き…2月16日(日) 10:00～14:00
ところ…南由利原高原青少年旅行村 ふれあいロッジ
内 容…スノーモービル無料試乗会、雪上運動会など
由利町企画商工課 53-2115

東由利町から

2003 雪上野球W杯東由利大会

と き…2月23日(日) 9:00
ところ…東由利町勤労者野球場
参加費…5,000円
申込締切…2月19日(水)
東由利町公民館 69-2310



「年金相談センター」をご利用ください

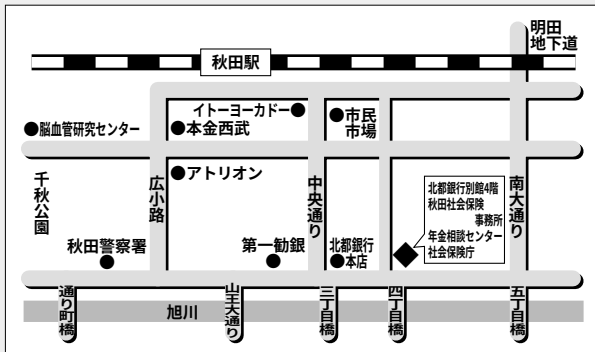
年金だより

年金に関する相談やお問い合わせに対応するため、「年金相談センター」が設置されています。年金の請求手続きや資格記録の確認などにご利用ください。

なお相談には、**年金手帳、年金証書、印鑑**などをご持参のうえ、できるだけご本人がお出かけください。代理の方がお出かけになる場合は依頼状等が必要になります。

◇年金相談センター(秋田社会保険事務所)

秋田市中通5-1-51 北都銀行別館4階
※駐車場もございますので、お気軽にご利用ください。



問い合わせ 町民福祉課町民係 69-2117

今年もDVDプレーヤー・ビデオ付きテレビ・石油ファンヒーター・灯油100ℓなど豪華賞品が当たる

雪ものがたり2003

2003/2/15(土)16(日)
会場:「道の駅東由利」特設会場

15日(土)

ワンパク雪上ゲーム 王決定戦:15日

午後2時～「黄桜温泉」裏の広場
雪上での様々な障害ゲームを乗り越えてワンパク雪上ゲーム王をめざそう。

親子凧づくり教室:15日

午後3時～「ぶれっそ」情報コーナー
世界で一つのオリジナルな凧を凧の会の皆さんの指導で作ります。参加料無料。当日申込み可。

花火大会:15日

午後6時30分～
台山方面から打ち上げ
前夜祭のメインイベントとして冬花火を打ち上げます。
大輪の光と音の共演をお楽しみ下さい。
※道の駅からご覧下さい。花火打ち上げ付近には絶対に近付かないで下さい。

やしおそば早食い大会:16日

午前10時30分～
黄桜温泉レストラン「やしお」付近
町特産の「やしおそば」を時間内に早く食べた人が勝ち。
当日先着順で参加できます。

16日(日)

雪ものがたり大抽選会:16日

午後3時20分～
「黄桜温泉」裏の広場
イベントに参加してくれた方に抽選券を1枚進呈。ビデオ付きテレビ、DVDプレーヤー、石油ファンヒーターなどが当たる抽選会を開催します。時間まで会場に集合して下さい。

スノーモービル試乗会:16日

①午前10時 ②午後2時 役場新庁舎駐車場脇
雪原でのスピード感を無料で体験できます。スタッフは八塩げんきクラブの皆さんです。

雪上野球(デモンストレーション):16日

午前11時～「黄桜温泉」裏の広場
2月23日に開催される「雪上野球2003ワールドカップ」のデモンストレーションとして行います。

宝さがし:16日

午後2時30分～
「黄桜温泉」裏の広場
雪中に埋められた宝物(景品)を制限時間内にさがしあいます。

凧あげ大会:16日

午前10時～役場新庁舎駐車場脇
15日に「親子凧づくり教室」で作った凧をあげ、うまくあがった人には賞品を差し上げます。

モービル列車:16日

①午前9時30分 ②午後1時
役場新庁舎駐車場脇
チューブで組んだ「列車」をスノーモービルが引き、会場を駆けめぐります。

雪上ボーリング:16日

午後2時～「黄桜温泉」裏の広場
景品をたくさん準備しています。どなたでも多数ご参加下さい

2月1日～7日は生活習慣病予防週間です

肥満や糖尿病、がんなどの生活習慣病は、個人の生活習慣に大きくかかわっています。生活習慣病を予防するために、バランスのとれた食事や適度な運動、十分な休養といった健康的な生活を心がけましょう。

生活習慣病予防週間



木材共販市況

(平成十五年一月・平均価格
四十五年生・五十五年生)

径	級	単 価 (石)	備 考
直材36cm上		4,201～4,228	葉枯し材
24～34cm		3,752～4,013	〃
14～22cm		2,778～3,020	
13cm下			
曲 り 材			

並材のみの出品となったが、各径級が手当され高落札率。価格はほぼ横這いで推移。

森林 林業、木材産業を取り巻く情勢は依然として厳しい状態が続いています。平成十四年の新設住宅着工数は前年を下回っており、木材需給見通しによると、平成十四年の木材(用材)需要量は平成十三年の九千二百二十四万立方より五百六十三万立方 減の八千五百六十三万立方 となる見込みです。この需要量は、バブル経済期だった平成三年の一億千三百万立方 に比較して大量の減少であり、木材産業の深刻な不振を顕著に示しています。

一方、農林統計で木材価格を見てみると、平成十四年の年明けは、スギ中丸太(末口径十四から三十 未満 立方 当たり一万四千九百円、六月には一万三千二百円、十月には一万四千五百円と持ち直したものの、平成三年の二万五千円よりも一万円も安値となり木材価格の下落を知ることができま。新年にあたり景気の回復と木材価格の値上がりを望みます。(町林業懇話会会長 佐藤恒悦氏)

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

金浦町から

掛魚まつり

と き…2月4日(火) 10:00
ところ…金浦山神社・勢至公園広場
内 容…たらの奉納、金浦神楽の実演、たら汁、特産品販売など
金浦町企画課 38-4300

由利町から

由利高原雪まつり

と き…2月16日(日) 10:00～14:00
ところ…南由利原高原青少年旅行村 ふれあいロッジ
内 容…スノーモービル無料試乗会、雪上運動会など
由利町企画商工課 53-2115

東由利町から

2003 雪上野球W杯東由利大会

と き…2月23日(日) 9:00
ところ…東由利町勤労者野球場
参加費…5,000円
申込締切…2月19日(水)
東由利町公民館 69-2310



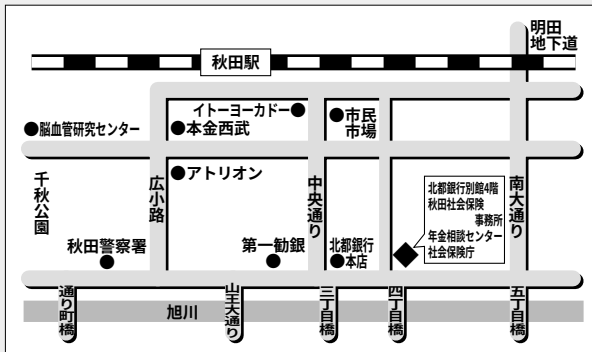
「年金相談センター」をご利用ください

年金だより

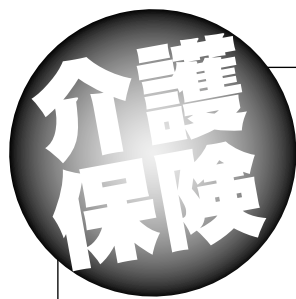
年金に関する相談やお問い合わせに対応するため、「年金相談センター」が設置されています。年金の請求手続きや資格記録の確認などにご利用ください。なお相談には、**年金手帳、年金証書、印鑑**などをご持参のうえ、できるだけご本人がお出かけください。代理の方がお出かけになる場合は依頼状等が必要になります。

◇年金相談センター(秋田社会保険事務所)

秋田市中通5-1-51 北都銀行別館4階
※駐車場もございますので、お気軽にご利用ください。



問い合わせ 町民福祉課町民係 69-2117



知っておきたい Q&A

Q. 住宅改修費の対象となる改修には、どのようなものがありますか。

A. 在宅の要介護者・要支援者が、現に居住する住宅について、一定の小規模な住宅改修を行った場合には、その改修費について保険給付が行われます。

在宅の要介護者・要支援者が現に居住する住宅について、心身の状況や住宅の状況に応じて必要な一定の種類の住宅改修を行った場合には、その改修費の9割分について保険給付が行われます。

- 給付の対象となる改修は次のとおりです。
- ①手すりの取り付け
 - ②床段差の解消
 - ③滑りの防止や移動の円滑化のための床材または通路面の材料の変更
 - ④引き戸などへの扉の取り替え
 - ⑤洋式便器などへの便器の取り替え
 - ⑥①～⑥の改修に伴って必要となる工事

住宅改修費には支給限度基準額(20万円)が設けられており、給付額はその9割の18万円が限度となります。この限度額は現に居住していて住宅改修を受けた住宅について適用されます。

問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2117

一口メモ

住宅改修を行う際には、ケアマネージャーが調整役となって、相談に応じたり、必要な書類を用意したりします。利用したいその他の在宅サービスとあわせ、ケアプラン全体の中でどのような改修が必要なのかを検討するためにも、担当ケアマネージャーとよく話し合しましょう。

今年もDVDプレーヤー・ビデオ付きテレビ・石油ファンヒーター・灯油100ℓなど豪華賞品が当たる

雪ものがたり2003

2003/2/15(土)16(日)
会場:「道の駅東由利」特設会場

15日(土)

ワンパク雪上ゲーム 王決定戦:15日

午後2時～「黄桜温泉」裏の広場
雪上での様々な障害ゲームを乗り越えてワンパク雪上ゲーム王をめざそう。

親子凧づくり教室:15日

午後3時～「ぶれっそ」情報コーナー
世界で一つのオリジナルな凧を凧の会の皆さんの指導で作ります。
参加料無料。当日申込み可。

花火大会:15日

午後6時30分～
台山方面から打ち上げ
前夜祭のメインイベントとして冬花火を打ち上げます。
大輪の光と音の共演をお楽しみ下さい。
※道の駅からご覧下さい。花火打ち上げ付近には絶対に近付かないで下さい。

やしおそば早食い大会:16日

午前10時30分～
黄桜温泉レストラン「やしお」付近
町特産の「やしおそば」を時間内に早く食べた人が勝ち。
当日先着順で参加できます。

16日(日)

雪ものがたり大抽選会:16日

午後3時20分～
「黄桜温泉」裏の広場
イベントに参加してくれた方に抽選券を1枚進呈。ビデオ付きテレビ、DVDプレーヤー、石油ファンヒーターなどが当たる抽選会を開催します。時間まで会場に集合して下さい。

スノーモービル試乗会:16日

①午前10時 ②午後2時 役場新庁舎駐車場脇
雪原でのスピード感を無料で体験できます。スタッフは八塩げんきクラブの皆さんです。

雪上野球(デモンストレーション):16日

午前11時～「黄桜温泉」裏の広場
2月23日に開催される「雪上野球2003ワールドカップ」のデモンストレーションとして行います。

雪上ボーリング:16日

午後2時～「黄桜温泉」裏の広場
景品をたくさん準備しています。どなたでも多数ご参加下さい

ふるさと 六八
むかしむかし

えん様がもて余した男たち

むかしむかしある村で、医者と鍛冶屋と山伏の三人が同じ日に死んでしまい、同じ日に葬式を出すことになりました。

三人は、三途の川を渡る舟の中で、これから何が起こるのか色々心配していましたが、医者が「やあ、どうせ俺たちは地獄行きだろうが、同じ村の三人が一緒だからなんだか心強いなあ」というと他の二人もほっと安心するのでした。

いよいよ三人がえん様の前まで来ると、えん様は「今日はろくでなしばかりじゃ。裁判もいらねえ」といつて三人をべろんと飲み込み、腹の中へどすーんと落としてしまいました。

すると医者とは、「ここは胃袋の中だ。これは溶けない菓だから」といつて菓を出し、みんなでそれを飲みました。

三人が辺りを見回すと、そこにはたくさんさんの筋がたれ下がっています。実は、その筋には、えん様の笑い筋だの泣き筋だのがあって、三人が勝手に引っぱつたところ、

ろ、「わっはっはっ」とものすごく笑い声がしたと思ったら、今度は「うわーんうわーん」と大泣き声。最後に医者が腹痛の薬を腹の中に塗ったところ、えん様はうんうんとうなり始め、とうとう三人をべろーと出してしまいました。怒ったえん様は三人を針の山に登らせることにしました。すると、鍛冶屋が「ここは俺にまかしとけ」と、あつという間に鉄のわらじを作って道をつけ、先になつて金槌で針をポッキンポッキンと砕いていきました。これを見ていた鬼たちが、えん様に知らせたところ、「なに、針の山に道を作っただ。このたわけもの。さつさと引つ捕らえて金ゆであ。早くしろっ」えん様は赤い顔に湯気を立てて怒鳴るのでした。



と、だんだんいいあっぱいの湯かげんになりました。「ほほほ、おかげでちよいどいい湯加減になった。いっしょうこころで唄コでもやろうか。いい湯だな、アハハハ」と三人は湯気分で大はしゃぎです。えん様は歯ぎしりをしながら、「うーん、くやしい。ここは地獄だ、楽しくやるな。こんな悪たれ者たちは初めてだ。さつさとしゃべもどしてやれっ」こうして三人は、えん様にぶつ飛ばされて、再びこの世に戻されたのでした。それからの三人は、いつまでもいつまでも、仲良く暮らしたということです。

(文と絵 石渡力造氏)

暮らしのポイント



風邪を引いたときの食べ物

気温が低く空気の乾燥しているこの時期、風邪やインフルエンザにかかる人が増えます。予防として、日ごろから睡眠や休養を十分にとつて疲れやストレスをためないようにするとともに、栄養バランスのとれた食事を心がけたいものです。

風邪の予防にとりわけ有効な栄養素は、ビタミンAとC。ビタミンAは風邪のウィルスの侵入口となるのどや鼻の粘膜を丈夫にします。Aの多い旬の青菜、カボチャ、ニンジンなどたっぷり食べましょう。

「カボチャのサラダ」(4人前)

《材料》(大…大さじ、小…小さじ)

カボチャ160g、ニンジン40g、カッテージチーズ20g、キュウリ40g、マヨネーズ大3、塩少々、キウイフルーツ200g(飾りつけ用)

《作り方》

①カボチャ、ニンジンはサイコロに切りゆでる

②キュウリはサイコロに切りさつと塩をかけておく

③カボチャ、ニンジン、キュウリ、カッテージチーズを入れマヨネーズで和える

《アドバイス》

冬はどうしても緑黄色野菜が不足しがちな季節です。風邪などにかかりにくくするためにもビタミンAを多く含むこんな一品はいかがでしょう。

(小松保健婦)

アイドルをさがせ!



翔太くん (寺田・1歳)
お父さん：義勝さん
お母さん：博美さん
お話し：博美さん

名前の由来は?

「未来に力強くはばたくようにと願ひ『翔太』とつけました」

家族では誰が好き?

「お姉ちゃんが大好きで、いつもピッタリくっついてます」

最近のエピソードは?

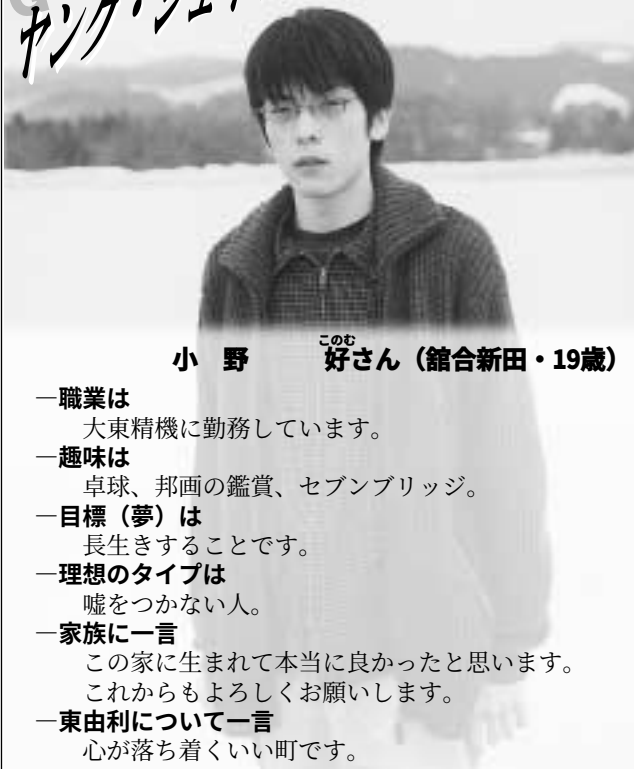
「最近、家族の言うことが分かるようになり、言葉も少しずつ話すようになりました。なぜか最初に発した言葉が『靴下』で、笑ってしまいました」

お父さんとお母さんから翔太くんへひとこと

「大きな病気などせず、健康で、人に優しくできる子になってネ」

※先月号でアイドルの名前が『颯太』くんと掲載されましたが、『颯汰』くんの誤りです。おわびして訂正いたします。

ヤング・ジェネレーション



小野好さん (館合新田・19歳)

一職業は

大東精機に勤務しています。

一趣味は

卓球、邦画の鑑賞、セブンブリッジ。

一目標(夢)は

長生きすることです。

一理想のタイプは

嘘をつかない人。

一家族に一言

この家に生まれて本当に良かったと思います。

これからもよろしく願ひします。

一東由利について一言

心が落ち着くいい町です。

季節を詠む

(せせらぎ句会)

友癒えて安堵をもらう初電話	五海保
新玉の夢追いたくも独りかな	時雨山
光るものまとひ聖樹の夜なりけり	横小路
初雀牛舎の絆深め合ふ	蔵新田
初景色三むかし超へし父の齢	舟木
初売りの威勢に引かれ足運ぶ	蔵新田
戦友の卒塔婆並ぶ雪灯り	上里
凍る夜の湯気ほのぼのと茶碗蒸し	舟打場
叱り居て梳く手はやさし初牛舎	久保
初日の出二人で越せし山や谷	小倉
掛け軸の鷹の目厳し寝正月	秋田市
はらからも独りとなりて年明くる	蔵新田
一言が笑いを誘う初日ざし	横渡
労いも添えていたたく屠蘇の杯	山崎
手詰りの雪掻き片手の発句かな	横小路
嫁が君頭上の家裏にぎわえり	下小路
初夢の泡沫ばかり残りけり	高戸屋
作陶のわびさび遠し初轆轤	中通
出羽富士の尾根研ぎ澄みし初景色	新町
友癒えて安堵をもらう初電話	嶽石レイ
新玉の夢追いたくも独りかな	吉川葉子
光るものまとひ聖樹の夜なりけり	宮野源二郎
初雀牛舎の絆深め合ふ	小野貞子
初景色三むかし超へし父の齢	大庭喜右衛門
初売りの威勢に引かれ足運ぶ	小笠原亮子
戦友の卒塔婆並ぶ雪灯り	小野石路子
凍る夜の湯気ほのぼのと茶碗蒸し	高橋民治郎
叱り居て梳く手はやさし初牛舎	高橋典三
初日の出二人で越せし山や谷	遠藤トミ子
掛け軸の鷹の目厳し寝正月	嵯峨義之
はらからも独りとなりて年明くる	小笠原トミ
一言が笑いを誘う初日ざし	高橋ヒデ子
労いも添えていたたく屠蘇の杯	小松良子
手詰りの雪掻き片手の発句かな	小松丈介
嫁が君頭上の家裏にぎわえり	小松メサ
初夢の泡沫ばかり残りけり	小松敏雄
作陶のわびさび遠し初轆轤	小松順之助
出羽富士の尾根研ぎ澄みし初景色	寅田敏雄

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町
2003 2
NO.575



自慢の葉たばこを収納



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

編集・発行▼東由利町企画課 〒〇一五・〇二九五

秋田県由利郡東由利町老方字橋脇一・二番地

〇一八四・六九・二二三

印刷・KK本間印刷所



郷土の野草

NO.216

クジャクソウ
(ウラボシ科)

文・写真 小松忠正氏

林縁や山裾など、どこにでも見られる多年生の草本で、「クジャクシダ」または「ヌリバシ」などともいわれます。根は横に這い、葉は冬の間は枯れてしまします。この草の見どころは、茶褐色または黄褐色の茎の鱗片から簇出し、輪状になった根茎に、やや変形した長楕円形の葉片を、びっしりつけることです。この様子が恰も孔雀が羽根を広げたときのように見えるので和名になりました。また、ヌリバシは、葉柄がちょうど漆を塗った箸のように艶があるのといわれます。



※広報への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

●こめい福をお祈りいたします

(12月21日～1月20日届出)

戸籍の窓口

おれ
広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。
(12月21日～1月20日)
石黒ミツさん(秋田市)、鈴木春夫さん(藤枝市)
社会福祉協議会に次の方から「芳志が寄せられましたので」紹介します。
佐藤達男さん(下通)、小松耕之助さん(下路)、佐藤順一さん(中通)、石岡イセ子さん(高戸屋)



冬のワカサギ釣り



藤原陽太郎さん(上通)の作品です。
本作品は第9回吉川写真コンテストで佳作に選ばれました。

ほっとひといき

今月は、本町のスキーヤーの活躍ぶりが素晴らしいですね。風を切ってゲレンデを滑れたらどんなに気持ちがいいのだろうと考えるだけでうやうやしく、ワクワクしてしまいます。一方、矢島スキー場で地元の小学生が事故で亡くなったという悲しいニュースも耳にしました。失なわれてしまったその子の未来やご遺族のことを思うと、とても胸が痛みます。スリル満点で楽しいスポーツも、油断をするととても危険です。本町のみなさんもスポーツ中の事故には十分気をつけてほしいものです。(管)

データ東由利

住民基本台帳

	12月末人口	前月比
男(人)	2,372	0
女(人)	2,542	0
計(人)	4,914	0
世帯数(戸)	1,380	-1

	12月異動人数	1月からの累計
出生(人)	2	16
死亡(人)	2	57
転入(人)	3	66
転出(人)	3	107

消防・交通

	12月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	2
救急出動(件)	6	125
交通事故(件)	0	9
死亡(人)	0	0
傷者(人)	0	10
飲酒運転(件)	0	0
酒気帯び(件)	2	8

2月の行事予定

- 1 ニューススポーツ講習会「キンボール」
- 2 第26回蔵分館冬まつりっこ
- 4 予防接種(個別・三混)
- 6 議会全員協議会
- 7 機能訓練教室
- 9 大平スキー大会
- 11 建国記念日
- 14 女性のためのさわやか講座
- 15 雪ものがたり2003(～16日)
- 冬季スポレク大会「ベタンク大会」
- 17 機能訓練教室
- 18 食生活改善講習会
- 19 予防接種(集団・ポリオ)
- 20 3歳児健診
- 23 2003雪上野球W杯東由利大会
- 25 献血
- 26 ことぶき大学(閉校式)
- 28 畜産講演会

